



ハルビン工程大学

(中華人民共和国)

(Harbin Engineering University)

交流協定締結年月日：2005年2月23日 主管学部：工学部



ハルビン工程大学キャンパス



ハルビン工程大学で開催された2013学長フォーラム



IEEE ICMA 2013国際会議

国際交流の特色(大学紹介)

ハルビン工程大学は、中国北方のハルビン市に位置し、1953年に創立された中国有数の国立大学であり、自動化学院、経済管理学院、船舶工程学院、機電工程学院等の19の学院がある。中国の国家プロジェクトである「211プロジェクト」にも選抜されている。キャンパスは約125万平方メートルと広大で、学生数約2万5千人を有する。国際協力・学术交流にも力を入れており、20か国100の大学や研究所と連携している。香川大学とも、活発な交流を続けており、2013年8月4～7日に高松にて開催されたIEEE ICMA 2013にハルビン工程大学自動化学院長である趙琳教授をはじめ、13名の教員と4名の学生が参加した。

交流実績(平成25年度～27年度)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
受入・派遣			
学生の受入	4	1	1
研究者・職員の受入	13	4	4
研究者・職員の派遣	8	6	7
国際会議と国際共同研究	ICMA2013 IEEE/ICME CME2013 共同開催	ICMA2014	ICMA2015

共同研究2件

工学研究科
留学生からの声

私は2011年10月に、ハルビン工程大学から国費留学生として来日し、現在郭研究室で水中マイクロロボットの研究を専攻しています。私が香川大学で感じたことは、香川大学は学ぶ機会にあふれているということです。工学研究科では様々な大手企業の方のお話を聞くことができる講義、インターンシップなど特色ある学ぶ機会も設定されています。また、ゼミは少人数で構成されているため、ゼミ生同士の絆はもちろん、先生とのつながりも強いものとなり、ディベートやレポートの発表など、ゼミでしか経験できないことが多くあります。教授によって内容は様々ですが、どれも興味深いものばかりです。自分が選んだ大学の素晴らしさを少しずつ発見する毎日です。最初日本に来た時は言葉や習慣などですごく大変でしたが、多くの友達ができました。一緒に旅行に行ったり、カラオケをするのも留学生生活の楽しみの一つです。

工学研究科 博士後期課程 LI Maoxun

ハルビン工程大学

(Harbin Engineering University)

ホームページ <http://www.hrbeu.edu.cn/>

●学部学生

14,000 人

●大学院生

8,200 人

●教職員

3,200 人

●留学生

850 人